

郡中 進路だより

No.13 令和 4年 7月 8日
大村市立郡中学校
チーム郡 思いを力に!
文責:進路指導主事 増田弘実

西陵高校について

先日、西陵高校で中高連絡会がありました。その内容について、記載します。

西陵高校の特徴

- 約300名がスクールバスを利用している。スクールバスは校内へ乗り入れている。
- 自家用車での登校を認めている。(校内に乗り入れができる)
- 喜々津駅から徒歩で15分の距離にある。
- 進学重視型単位制で、2学期制を取り入れている。
2学期制なので、前期と後期で別の教科を受けることができ、短期間に集中して学習できる。
(例)1年:前期 現代社会→後期 世界史A
大学入試において力をつけたい科目を強化できる。大学入試では総合型・学校推薦型で40名が合格した。
- 少人数、習熟度別指導を取り入れている。
できるを伸ばす、苦手な人には丁寧な指導。
- 1,2年次は2人担任制。生徒の変化に気付きやすい。相談もしやすく、心強い。
- 衣替えの期間は決まっていないので、自分の体調に合わせて制服を着ることができる。
令和4年度からポロシャツの着用ができるようになった。
- 入学時にかかる費用は27,000円(入学金5,500円、一括納入金18,550円、
毎月諸納金2,900円)その他の費用についてはホームページを見てほしい。
- 通学者の内訳は次の通り(令和4年度在校生709名)
大村地区60名 諫早地区425名 長崎地区130名 雲仙地区31名
西彼地区39名 その他(川棚など)4名
- 2年生と3年生で文理選択を行う。1組~3組が理系、4組~6組が文系。
文系クラスの中で、芸術・体育に特化した選択ができるクラスを1クラス作る。
- 授業時間は1コマ50分で1日7校時。3年生は高総体後、放課後補習がある。
- 西陵宣言135(当たり前)の学び徹底宣言
学習3原則
1分前の授業準備
1分も無駄にしない授業
1日も遅れない提出
生活3原則
3時間以上の家庭学習(無理な+αよりも日々の学習をコツコツと)
3点固定の生活習慣(起床・学習・就寝時間の固定)21時以降は携帯電話禁止
3年間無欠席(社会に必要な人となるために自己管理の徹底を)
部活動3原則
5分以内に部室到着
5分以内で部活開始
5分以内で校門通過
- 西陵スマホ宣言 スマートフォンをスマートに
3つの努力目標
「仲間の時間を尊重し、午後9時以降メールはしない、返さない」

「依存せず、迷惑をかけず、賢く使いこなそう」
「メールに頼らず、会話を通してつながろう」

入試について

高校入学選抜における求める生徒像

- 4年制大学等への進学を目標として、継続して学習に取り組むことができる生徒
- 部活動、ボランティア活動、各種資格・検定試験等、課外活動に取り組む意欲がある生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており、責任ある行動がとれる生徒

前期日程について

全定員の25%(60名)を募集する。定員が少ないので、倍率が高くなるかもしれないが、チャレンジをしてほしい。前期日程を受検する人は、上記の求める生徒像の最初の項目は、必ず満たしているものと考えている。

A特色選抜(48名~60名) 調査書等7:基礎学力検査1:面接2

B文化スポーツ選抜(12名以内) 調査書等3:面接7

剣道(男女)、ソフトテニス(男)、カヌー(男女)、吹奏楽 等本校に設置している部活動で、各種大会で優れた実績を有する者又は部活動で優れた資質や能力を有する者で入学後も継続して活動をする者が対象となる。

後期日程について

調査書等3:学力検査6:面接1の比重。

英語と数学で1.5倍の傾斜配点をする。(600点満点)

全定員の75%(180名)を募集する。前期で不合格であっても、後期で再度チャレンジをしてほしい。令和4年度入試では前期不合格者110名のうち、106名が再受検した。(96.4%)

今後の予定

説明会	実施日	場所
学校説明会	8月8日(月)	諫早文化会館
オープンスクール	10月1日(土)	西陵高校

公立高校の学校案内パンフレットについて

長崎県立学校ホームページでは、公立高校のデジタルパンフレットを見ることができます。QRコードをつけておきますので、活用してください。



向陽高校「部活動体験」について

向陽高校から部活動体験の案内が届きました。参加を希望する人は右のQRコードから申し込んでください。申込締切は7月25日(月)8:00とします。

